

評議原―草戸山山行報告（2021年11月23日（火・祝））

参加者： 伊藤（L）、天野、後藤、中島、三浦、陽田 （6名）

行程： 橋本 9：13＝バス＝城山総合事務所入口―9：54 城山かたくりの里―10：52 評議原 11：15―金刀比羅宮―11：55 城山湖出合いの広場（昼食） 12：50―13：40 草戸山（364m） 13：50―15：35 高尾山口駅＝高尾駅 サイゼリアで反省会 18：20 解散

評議原はマイナーな場所であるが、秋には小規模ながら紅葉がきれいである。草戸山と組み合わせて軽いハイキングコースとして、今年も紅葉を期待して出かけてみた。

京王線橋本駅から三ヶ木行きバスに乗り城山総合事務所入口で下車。昨夜の大雨が嘘のような青空の下、広川尻八幡宮を經由してカタクリの里から小松登山口に着いた。

少し上って縦走路に入ると人家は無く、広葉樹や竹などが生い茂った静かな道となる。ゆるやかで歩きやすい道で落ち葉を踏みしめながら歩く。前後に人影も少なく里山とは思えない静けさの中をのんびり歩いて小松城址を通り過ぎる。同じような道をもう少し進んで評議原に着いた。すぐ近くと思ったが1年前の記憶はあいまいで意外と距離があった。

小さな広場には、大きい紅葉の木が10本くらい真っ赤に色付いていた。それほど広範囲ではないが思わず感嘆の声が出るくらい美しい。広場には木製のベンチが2台あるが1台には8人くらいの団体が占拠して早くも宴会を始めていた。我々も紅葉見物をしたが、眺めていると通り過ぎる人や休んでいく人など、意外と人通りがある。

きれいな紅葉を堪能して先に進むとすぐに舗装道路にぶつかった。その先が「龍籠山金刀比羅宮」で階段を登ると展望台があり、東京都心や筑波山が良く見える。展望を楽しんだ後陽田さんはここで引き返し、残りの5人は下って本沢ダムの堰堤（城山湖）に着いた。ここは広場になっていてベンチがあり、時刻もちょうど12時なので昼食にした。昼食のはずであったが、次々と缶ビールや缶チューハイが出てきて小宴会が始まってしまった。

1時間ほど小宴会を楽しんだ後は登山道に入り、一部登りもあったが割と楽な道を行くと、13時40分に草戸山に着いた。時刻が遅いせいか山頂には人が少なかった。写真を撮ったのみですぐに出発、高尾山口駅を目ざす道は標高差は少ないがアップダウンがかなりあって思ったより疲れるコースである。植林帯が多く広葉樹林一部もあり展望はあまりないが、たまに見える遠景は黄葉した山肌も見えてきれいである。静かな道を歩いていささか飽きてきたころやっと四辻に着き、一気に下って15時35分に高尾山口駅に着いた。

ここでソバでも食べようかと思ったら、ものすごい人出で道は大混雑、ほとんどの店も順番待ちの長蛇の列である。あきらめて高尾駅まで行き飲み屋を探す時間が中途半端で空いていない。何とかサイゼリアに入り、おいしく食べて飲んで会話も弾んだ。

今回は青空の下きれいな紅葉を見ることができて満足であった。半日程度の軽いハイキングであったが、ある程度歩いたし反省会もあり楽しい一日であった。

（伊藤）